

令和7年度
(2025年度)

都市整備部の取り組み

＜部長の方針・考え方＞

人々が安全で安心な暮らしを実感し、あらゆる世代に笑顔があふれる未来を築く“まち”の実現に向けて、学校づくりや都市づくり、DXの取り組みを着実に推進します。また、若手職員から管理職まで、組織の目標や課題を共有することで、都市課題の解決に向けた政策立案や業務効率化に効果的に取り組むとともに、職員一人ひとりのモチベーションや能力の向上に繋がるような人材育成を通じて、組織力の強化を図ります。

さらに、部内横断で組織するワーキングの更なる活性化により、新たな視点や柔軟な発想を育む体制づくりに取り組み、庁内外への展開や組織の目的達成に向けてチャレンジする風土を築きます。

- ① 豊かな学びを支える学校づくり
- ② 安全で利便性の高いまちづくり
- ③ 持続的に発展するまちの実現に向けた都市づくり
- ④ DX推進による市民サービス向上と業務効率化
- ⑤ 人材育成による組織力の強化

＜部の構成＞

都市計画課
住宅まちづくり課
市街地開発課
連続立体交差課
施設計画課
施設整備課
施設管理課
開発調整課
審査指導課

＜主な担当事務＞

- (1) 都市政策に関する事務
- (2) 空き家対策、住宅等の耐震化及び景観、住宅に関する事務
- (3) 市街地再開発事業及び土地区画整理事業等に関する事務
- (4) 京阪本線連続立体交差事業に関する事務
- (5) 学校及び市有建築物の計画、設計、施工に関する事務
- (6) 学校用地等の管理に関する事務
- (7) 開発事業等に関する事務
- (8) 開発指導及び建築指導に関する事務

重点的な取り組み：豊かな学びを支える学校づくり

【施策シート：16—07】

禁野小学校整備事業

旧高陵小学校と旧中宮北小学校を統合して誕生した禁野小学校について、令和8年度2学期からの新校舎での開校に向けて、引き続き工事を進めます。



外観イメージパース



工事状況（令和7年2月時点）

学校エレベーター整備事業

誰もが支障なく円滑に学校生活を送ることができる安全、安心な教育環境の実現に向けて、学校施設のバリアフリー化に取り組みます。

具体的には、枚方市学校整備計画に基づき、校内を円滑に移動するための通路の確保やエレベーター等の整備を計画的に進めます。



学校エレベーター

学校施設のZEB化の推進

国の地球温暖化対策計画や枚方市役所CO₂削減プランに基づき、2050年のカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けて、持続可能な教育環境の整備に取り組みます。

具体的には、市内小中学校の照明器具のLED化や教室等空調設備更新DBO事業において、CO₂削減効果の高い高効率機器へと更新することで、学校施設のZEB化（ZEB Oriented相当以上※）を進めます。

※：学校で消費する一次エネルギー消費量を基準値から40%以上削減する建築物のこと。



照明器具のLED化



省エネ性能に優れた空調設備

学校グラウンド改修事業

ぬかるみや水はけ不良等が生じている小・中学校グラウンドの機能改善を図るため、直営作業による改修を進めます。



作業前



作業後

グラウンド改修の取組事例

取り組みの成果を測る指標	令和7年度目標値	令和6年度実績（参考）
禁野小学校整備事業進捗率 ※当該年度までの事業費累計/総事業費	91%	26%
学校エレベーターの整備率 ※エレベーター設置済の学校/全学校	21%	16%

重点的な取り組み：安全で利便性の高いまちづくり

【施策シート：01—02、05—02】

空き家・空き地の解消に向けた取り組み

改正した第2次枚方市空家等対策計画に基づき、新たに定義された管理不全空き家・空き地への対策に取り組むとともに、引き続き、地域住民や不動産事業者との連携による空き家等の実態把握と所有者の利活用支援を行い、空き家等の解消に繋がります。また、「若者世代空き家活用補助制度」の積極的な周知を行い、空き家の利活用を促進します。



Before



After

補助制度の活用事例

分譲マンションの管理適正化

協定を締結した専門家団体である大阪府マンション管理士会と連携し、新たな取り組みとして個別相談会の開催ならびにマンション管理士のアドバイザー派遣を行います。また、マンションの管理計画認定制度の更なる周知・啓発を図り、市内の分譲マンションの管理の適正化を進めます。

住宅・建築物の耐震補助制度の利用促進

住宅・建築物の耐震化を促進するため、引き続き、耐震補助制度について、ホームページや広報ひらかた、SNSなどの様々なPR方法を活用し、周知・啓発に取り組みます。

併せて、耐震化の重要性を市民により広く周知するため、出前講座やイベント等への参加、改修工事を促す所有者へのダイレクトメールの送付など、市民への直接的な働きかけを行います。



イベント参加によるPR活動

取り組みの成果を測る指標	令和7年度目標値	令和6年度実績（参考）
地域・不動産団体等・行政が連携により空き家の所有者と不動産事業者がマッチングした物件の数（累計）	15 件	8 件
耐震補助制度を利用し改修・除却された木造住宅等の件数（累計）	900 件	850 件 （平成18年度～令和5年度 実績 784 件）

重点的な取り組み： 持続的に発展するまちの実現に向けた都市づくり

【施策シート：04—02、05—03】

都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の推進

公共交通ネットワークを軸とした都市拠点の形成を図る「コンパクト・プラス・ネットワーク」の考え方にに基づき、都市の将来都市像を示す都市計画マスタープランや立地適正化計画の改定に着手します。また、大阪府が実施する市街化区域及び市街化調整区域の変更にあわせて、用途地域等の見直しを進めます。

京阪本線連続立体交差事業

事業用地の取得が概ね完了し、今後は鉄道高架化工事に先立ち文化財調査、家屋調査及び付替え道路の設計などをさらに進めるとともに、工事に支障となる占用物件等の移設に係る調整及び施工協議など、関係機関とも連携しながら計画的かつ効率的に進めます。



文化財調査の掘削状況

光善寺駅西地区第一種市街地再開発事業

京阪本線連続立体交差事業にあわせて都市機能の集積と交通結節点機能の強化を図るため、環境面に配慮したマンションの整備など、良好な駅前環境の整備を進める再開発組合に対し、引き続き財政的支援や技術的支援を行います。



マンションの工事状況（令和7年3月時点）

村野駅西地区・茄子作地区の土地区画整理事業

鉄道駅周辺における生活利便性の向上や第二京阪道路沿道の交通利便性を生かした産業集積など、計画的な市街地形成に向け文化財調査、仮換地指定、造成工事等、まちづくりの取り組みを進める土地区画整理組合に対し、引き続き技術的支援や財政的支援を行います。

長尾駅周辺地区まちづくり

鉄道駅周辺や第二京阪道路に加え、新名神高速道路の開通による活性化も見据え、交通利便性を生かした中東部地域の広域拠点にふさわしい魅力あるまちづくりに向けて、土地区画整理準備組合の設立をめざし取り組みを進めている地権者組織に対し、組織運営や現地測量及び道路、上下水等インフラ整備に係る調査業務を実施するなど、引き続き技術的支援を行います。

取り組みの成果を測る指標	令和7年度目標値	令和6年度実績（参考）
光善寺駅西地区第一種市街地再開発事業進捗率 ※当該年度までの事業費累計/総事業費	69.6%	48.0%
村野駅西地区土地区画整理事業進捗率 ※当該年度までの事業費累計/総事業費	25.8%	6.8%
茄子作地区土地区画整理事業進捗率 ※当該年度までの事業費累計/総事業費	25.3%	0.0%

重点的な取り組み：DX推進による市民サービス向上と業務効率化

【施策シート：29—02】

行政手続きのオンライン化

「自宅や会社から必要な情報の取得や手続きができる市役所」の実現をめざし、申請・届出等の各種手続きのオンライン化に取り組みます。

具体的には建築確認に必要となる市条例に基づく事前協議のオンライン化運用に引き続き、電子申請の対象拡大をめざし、システム開発の検討等に着手します。

公共施設の営繕事業におけるDX推進

情報共有システムの導入による工事関係図書の電子化に取り組むとともに、現場立会による移動時間の削減を目的として遠隔臨場を導入し、更なるDXの推進と職員の働き方の変革に取り組みます。

取り組みの成果を測る指標	令和7年度目標値	令和6年度実績（参考）
遠隔臨場を活用した工事件数	5件	— (導入検討)